



ハラビロカマキリ

今森光彦 写真展

昆虫たちへのまなざし

IMAMORI Mitsuhiko Exhibition



ヨツコブツノゼミの顔



キリギリスの誕生

2012 4/21 土 - 6/2 土

桐蔭学園メモリアルアカデミウム
ソフォスホール

■開館時間 10:30-17:30 (入館は17:00まで) ■休館日 日・祝 ■入場無料

■主催 学校法人桐蔭学園 ■協力 東京都写真美術館、クレヴィス

■協賛 共立、京浜警備保障、サクラ、清水建設、千代田ビル管財、三友、有隣堂、横浜銀行

バスでのご来場をお願い申し上げます。

東急田園都市線 市が尾・青葉台各駅、または小田急線柿生駅から桐蔭学園行きバスで約 15 分



MEMORIAL ACADEMIUM

お問い合わせ先：桐蔭学園メモリアルアカデミウム

神奈川県横浜市青葉区鉄町 1614

TEL.045-975-2100 <http://www.cc.toin.ac.jp/MA/>

今森光彦 写真展

昆虫たちへのまなざし
IMAMORI Mitsuhiro Exhibition



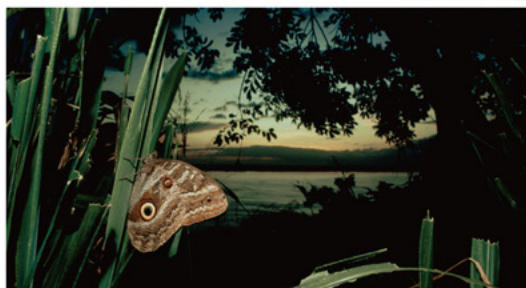
キイロツノギスの顔



マダガスカルオナガヤマムゴ



ヘラクレスオオカブトムシ



イリオネウスフクロウチョウ



タイコウチのふ化



ナンヨウアカスジヨコバイ



ススメガの一種の幼虫

■今森光彦（いまもりみつひろ）

1954年滋賀県生まれ。写真家。幼い頃から昆虫少年であり、大学卒業後独学で写真を学び、1980年よりフリーランスとなる。以後、琵琶湖をはじめ日本国内の「里山」をめぐる、自然と人びとのかかわりをテーマに撮影。一方、熱帯雨林から砂漠まで広く世界の辺境の地の取材を続けている。主な受賞歴に、木村伊兵衛写真賞、日本写真協会年度賞、毎日出版文化賞、産経児童出版文化賞、土門拳賞などがある。



「今森光彦写真展～昆虫たちへのまなざし～」によせて

桐蔭学園理事長 榊原 滋

今森光彦さんは、1954年滋賀県大津市に生まれ、自然に恵まれた環境で、昆虫や魚、鳥など、さまざまな生物に触れながら幼少時代を過ごしました。

大学1年生のとき、長年かけて集めた蝶の標本を売り、その資金でマレーシア、インドネシアへ初の海外撮影旅行に出かけます。二十代の初めにプロの自然写真家になることを決意、その後、昆虫図鑑の制作に助手として携わりながら独学で写真を学び、26歳のとき写真集「みつばち」を刊行、フリーランスの写真家として活動をはじめました。以後、自然と人との関わりをテーマに撮影を続けています。

本展では今森さんが撮影した昆虫写真、約100点を展示します。写真に写っている昆虫たちは、被写体としてとらえられただけではなく、親しみやすい表情やユニークな生態を見せています。30を超える海外各国と、日本の里山で撮影された写真から、私たちはその土地の風土や匂いを感じ、昆虫たちの営みを垣間見ることができるでしょう。また、愛情と敬意をもってファインダーから自然界をみつめる今森さんのまなざしは、自然環境への接し方について考える機会を与えてくれることと思います。

桐蔭生の皆さんには、これらの写真を通じて観察力と探究心を養い、生命の不思議、輝きを感じ取ってほしいと願います。

交通のご案内

各駅からのバスのご案内
 ◎東急田園都市線 青葉台駅より、バス
 「桐蔭学園前」行、終点。または「市が尾駅」行、「桐蔭学園前」下車
 ◎東急田園都市線 市が尾駅より、バス
 「桐蔭学園前」行、終点。または「青葉台駅」行、「桐蔭学園前」下車。
 または「榊生駅北口」行、「桐蔭学園入口」下車
 ◎小田急線 榊生駅より、バス
 「桐蔭学園」行、終点。または「市が尾駅」行、「桐蔭学園入口」下車

タクシーの場合
 東急田園都市線 青葉台駅、または小田急線 榊生駅からが便利です。
 行き先は「桐蔭学園 鉄(くろがね) 神社前」とお伝えください。
 ※駐車場はございませんので、車でのご来場はご遠慮ください。